

令和4年度第1回（第21回）洲本市子ども・子育て会議 議事録

【日 時】令和4年6月30日（木）18時30分開会

【場 所】洲本市健康福祉館3階会議室

（出席委員 11名）

戸江委員、塔下委員、阿萬田委員、三倉委員、作委員、上田委員、長谷田委員、津田委員、立石委員、岩熊委員、戸田委員

（欠席委員 2名）

松山委員、柳委員

（事務局 11名）

【子ども子育て課】山崎、濱口、高谷、津司、橋詰、出嶋、濱詰

【健康増進課】北岡、西原

【学校教育課】高田

【生涯学習課】長谷

◆会議次第

1. 開会
2. 委員紹介
3. 協議事項
 - (1) 会長・副会長の選任について
 - (2) 第二期洲本市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて
 - (3) 令和4年度保育施設の利用状況等について
 - (4) 五色認定こども園（仮称）の整備について
4. その他
5. 閉会

1. 開会

2. 委員紹介

3. 協議事項

(1) 会長・副会長の選任について

（事務局案の「松山会長、戸江副会長」について、承認）

(2) 第二期洲本市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて

（事務局）

- ・資料①に基づき、説明
- ・第2期計画は、令和2年度から令和6年度までの5年間の計画
- ・今年度はその計画期間の中間年にあたり、実績値に基づき見直し
- ・将来の子ども人口を、令和3年度までの実績値を基に更新
- ・教育・保育の量及び提供体制について、実績値と10%以上の乖離がある場合に見直し

- ・延長保育や放課後児童クラブ等の、地域子ども・子育て支援事業計画についても同様に見直し

(委員)

- ・新型コロナウイルスの影響で、去年は、日本全体で見ても出生数が大きく減少している
- ・洲本市や淡路島においては子どもが増えることに期待したい

(3) 令和4年度保育施設の利用状況等について

(事務局)

- ・資料②に基づき、説明
- ・令和4年4月1日時点で保育施設利用児童数は、前年比で33人減少し、863人
- ・待機児童数は、前年比で3人減少し、6人
- ・待機児童とは、令和4年4月1日時点で保育認定を受け、利用申し込みされているが利用していない者で、特定の保育所等を希望している者を除く
- ・保育士の確保については、大学訪問、募集のチラシや新聞折り込みによる広報活動、就職フェアへの参加等により実施していく
- ・4月1日以降から現在までに、3人の入所が決定。また、申し込みが1人あったことにより、現在の待機児童は4人となっている

(委員)

- ・例えば8月から入所したいなどの予約者（育児休業からの復職による、年度途中からの利用申し込み者）は、この待機児童の中に含まれるか

(事務局)

- ・4月以降の入所者については、申し込み児童数にも含まない（入所は決定している）

(4) 五色認定こども園（仮称）の整備について

(事務局)

- ・資料③と追加資料「五色認定こども園（仮称）整備スケジュール」に基づき、説明
- ・今年度は、認定こども園整備にあたり設計や建築工事に向けた課題整理するため、「整備基本計画」を策定
- ・人口推計に基づく施設の規模、機能、配置等、また、土地利用計画に基づくゾーニングまでできればよい
- ・計画に示された条件に合う候補地を選定
- ・スケジュールはあくまでも概要ですが、目標は令和8年4月に開園予定としている
- ・建築工事は、目安として15か月間を確保している
- ・進捗について、この会議において報告し、皆様のご意見を伺いながら進めたい

(委員)

- ・今の5つの園から異動となることについての説明が重要。また、どの場所になるかによって色々なハレーションが起こるので、慎重にやってほしい

(事務局)

- ・定例議会の中でも、園まで遠くなる人への送迎の配慮について、意見をいただいている
- ・車社会ということもあり、仮に五色の真ん中に建設したとして、端から約10分程度
- ・都市部では、ステーション方式と言うか、一旦子どもを保育施設に預けて、そこから送迎バスを出すという形もあるが、そこにもまた保育士の配置が必要となってしまう
- ・保護者の方のご協力が必要

(委員)

- ・今後、車を持たない方の利用も想定できるので、送迎はなにかしらの準備があるとよい
- ・バスの活用はどの地域もやっている

- ・大規模な園になるか

(事務局)

- ・市全体のうち五色地域の児童数の減少率が高いため、計画のネックは、園の規模設定の部分
- ・人口推計を慎重にしなければ、施設が大きすぎるとは、転用問題や維持経費問題などが生じる

(委員)

- ・思い付きだが、ゆとりを持った施設にして、子育て支援センターや学童保育、相談業務の機能なども併設するなど、検討できるのでは

(事務局)

- ・皆さまからの意見を、引き続き伺いたい

4. その他

(事務局)

- ・第2回は10月の開催予定、第3回は2月に開催したい

5. 閉会